



2025年3月28日

各位

会社名 株式会社エラン  
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 CEO 峯崎 友宏  
(コード番号 6099 東証プライム)  
問合せ先 執行役員社長室長 原 秀雄  
(TEL. 0263-41-0760)

### 上場維持基準の適合に向けた計画について

当社は、2024年12月31日時点において、プライム市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当社の上場維持基準への適合状況及び計画期間

当社の2024年12月31日（基準日）時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式比率については基準に適合していません。当社は、2025年12月末までに上場維持基準への適合に向け、次のとおり各種取り組みを進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (基準日時点)	7,256人	203,925単位	165億円	33.65%
上場維持基準	800人	20,000単位	100億円	35.00%
適合状況	適合	適合	適合	不適合
計画期間	—	—		2025年12月末

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### 2. 上場維持基準への適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容 (基本方針)

当社は経営理念として、「私達は、お客様に満足していただける最高の商品とサービスを追求し、情熱を持った行動を通じて心豊かな生活環境の実現に貢献します。」を掲げ、医療・ヘルスケア領域における社会の課題を解決することをミッションと位置付け、事業活動を通じて社会に貢献したいと考えております。

お客様のニーズに合った商品及びサービスの提供を行うことにより、競争力をより強化するとともに、各種ステークホルダーの皆様の期待に応えることにより、持続的な企業価値の最大化を図ることで、プライム市場上場維持基準への適合に取り組んでまいります。

(課題)

2024年10月22日に公表いたしました「エムスリー株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果並びに親会社、主要株主である筆頭株主及び主要株主の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、エムスリー株式会社による当社株式の公開買付けが成立し、当社はエムスリー株式会社の連結子会社(55.0%)となりました。

本公開買付けにおいては、応募株券等の数の合計(45,172,994株)が買付予定数の上限

(33,329,453株)を超えたため、エムスリー株式会社の公開買付報告書に記載のとおり、金融商品取引法第27条の13第4項第2号に基づき、その超える部分の全部又は一部の買付け等を行わないものとし、金融方針取引法第27条の13第5項及び発行者以外の者による株券等の公開買付けの開示に関する内閣府令第32条に規定するあん分比例の方式により、株券等の買付け等に係る受渡しその他の決済を行いました。

その結果、基準日時点(2024年12月31日)において、代表取締役会長 会長執行役員 CEOであった櫻井英治氏の保有分が上場株式数全体の5.19%(3,146,200株)となったこと等により、流通株式比率が低下し、基準日時点において、流通株式比率がプライム市場の上場維持基準である35%を満たしていない状況となっております。

(取組内容)

2024年12月13日に公表いたしました「代表取締役の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、櫻井英治氏は、2025年3月21日に開催した第31回定時株主総会をもって代表取締役を退任しました。櫻井英治氏は次回基準日(2025年12月31日)において、当社および関係会社の役員に就任する予定はありません。

そのため、(i) 櫻井英治氏の現在の保有分(所有株式数:3,146,200株、所有割合:5.19%)、(ii) 櫻井英治氏の配偶者である櫻井京子氏の現在の保有分(所有株式数:83,900株、所有割合:0.14%)が、流通株式に変更となります。

その結果、当社の流通株式比率は、38.98%となり、プライム市場の上場維持基準である35%を満たす見込みです。

また、当社では、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に努めるとともに、投資家・株主との対話推進や情報開示の充実などにより、当社株式の魅力を高め、個人投資家や機関投資家をはじめとした流通株式数への算入が可能な株主数の増加を図り、流通株式比率の改善を図ってまいりたいと考えております。

以上